



**2018年度  
第3四半期 決算説明会資料  
2019年2月6日**

**株式会社UACJ**

## 1. 2018年度通期業績見通し

## 2. 2018年度第3四半期業績

# 1. 2018年度通期業績見通し

# 2018年度 通期業績見通しを修正

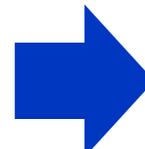
	2017年度 (A)	2018年度 (5月時見通し) (B)	2018年度 (今回見通し) (C)	増減 (C) - (B)	増減 (C) - (A)
連結売上高	6,243	6,700	6,700	-	457
連結営業利益	292	280	145	△135	△146
棚卸影響前 連結経常利益	113	164	26	△138	△87
連結経常利益	194	200	65	△135	△129
連結当期純利益	123	100	15	△85	△109
Adjusted EBITDA	507	572	405	△167	△102

\*1: 2018年5月 本決算発表時 \*2: 親会社株主に帰属する当期純利益

## 1. 経営環境の急激な悪化

### 中国市場の急激な減速

- 半導体・IT市場の需要減少による販売減
- 減産に伴うコストアップ

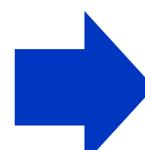


市況要因	
数量・品種構成	△38億円
減産に伴うコストアップ <sup>o</sup>	△3億円
<b>合計</b>	<b>△41億円</b>

## 2. 一過性のコストアップ<sup>o</sup>（設備故障等）

### 一過性のコストアップ<sup>o</sup>

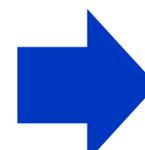
- 設備故障影響
- 新規設備立上げに伴う品質対応



一過性要因	
設備故障影響	△15億円
品質対応	△9億円
その他	△8億円
<b>合計</b>	<b>△32億円</b>

## 3. コストダウンの未達

- 成長分野への人的先行投資の実施
- 受注変動幅増大に伴う人的コストの増加
- 自然災害等の影響による効率化の遅れ



コストダウン未達	
<b>合計</b>	<b>△33億円</b>

## 2019年度を見据えて

- 一過性減益要因の解消
- CUA<sup>\*1</sup> 合併解消
- TAA<sup>\*2</sup> の能力増強効果
- UATH<sup>\*3</sup> の損益改善
- 国内採算性改善

## 年間配当

通期業績見通しは下方修正するが、安定的かつ継続的に実施する基本方針に基づき、年間配当額60円/株を据え置く。

**年間配当 60円/株を予定**

\*1 : Constellium-UACJ ABS LLC \*2: Tri-Arrows Aluminum Inc. \*3: UACJ (Thailand) Co., Ltd.

## 2. 2018年度第3四半期業績

## 第3四半期 経常利益 71億円（前年同期比 85億円減）

### ■ 数量：前年比増

- ・UATH（タイ）、TAA（米国）の缶材が増加
- ・自動車向けが増加

### ■ 経常利益：前年同期比 85億円（54.4%）減

#### ◎ 増益要因

- ・Logan持分法損益改善
- ・一過性の人件費支払の解消
- ・UATH業績改善

#### △ 減益要因

- ・経営環境の急変による販売減  
（中国経済の減速/米中貿易摩擦等）
- ・TAAの戦略投資による償却費の  
一時的な増加
- ・エネルギーコストの増加

# 2018年度 第3四半期業績



(単位：億円)

	2017年度 3Q累計 (A)	2018年度 3Q累計 (B)	増減 (B) - (A)
連結売上高	4,587	4,974	388
連結営業利益	233	139	△94
棚卸影響前 連結経常利益	94	13	△81
連結経常利益	156	71	△85
連結当期純利益	106	12	△94
Adjusted EBITDA	387	311	△77

※ 連結当期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

※ Adjusted EBITDA：EBITDA - 棚卸評価関係

# セグメント別売上高・営業利益

(単位：億円)

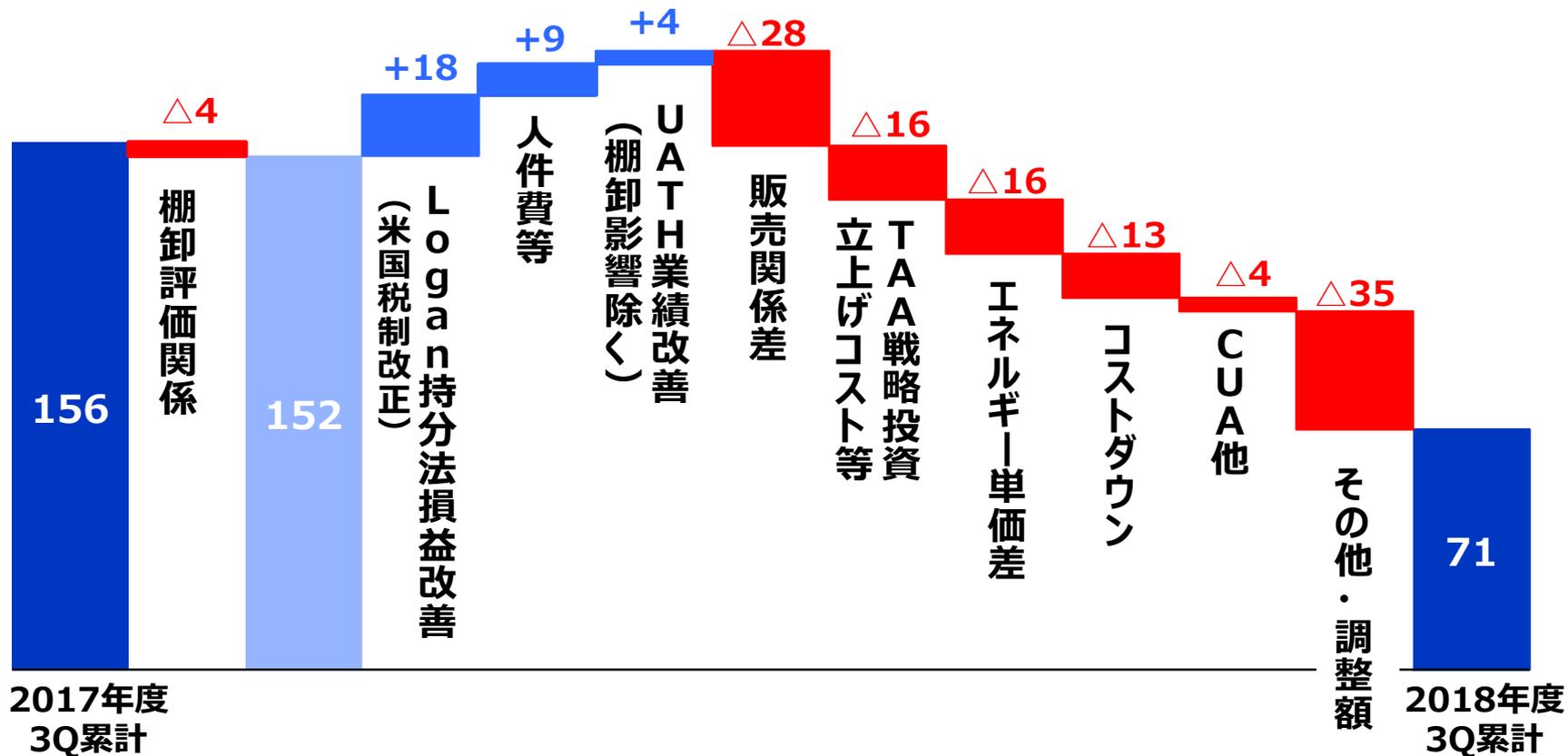
	2017年度 3Q累計 (A)		2018年度 3Q累計 (B)		増減 (B) - (A)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
アルミ圧延品	3,656	237	4,004	155	348	△82
伸銅品	336	15	359	14	23	△1
加工品・関連事業	1,382	34	1,475	24	93	△10
(調整額)	△787	△53	△863	△54	△76	△1
合計	4,587	233	4,974	139	388	△94

# 連結経常損益分析

(2017年度3Q累計 → 2018年度3Q累計)

156億円 (2017年度 3Q累計) → 71億円 (2018年度 3Q累計)

(単位：億円)



# アルミ板 品種別売上数量

(単位:千トン)

品 種	2017年度 3Q累計 (A)	2018年度 3Q累計 (B)	増 減 (B) - (A)
缶 材	442	491	49
箔 地	37	39	3
I T	17	12	△5
自 動 車	97	109	12
厚 板	52	32	△20
その他一般材	127	129	2
合 計	772	813	41
	( 国内市場向け 400 海外市場向け 372 )	( 国内市場向け 382 海外市場向け 430 )	( △18 58 )

# ご参考データ

# 2018年度 セグメント別 売上高・営業利益 見通し



(単位：億円)

	2017年度 (A)		2018年度 (5月時見通し) (B)		2018年度 (今回見通し) (C)		増減 (C) - (B)		増減 (C) - (A)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
アルミ 圧延品	4,979	297	5,300	290	5,300	170	0	△120	321	△127
伸銅品	456	21	550	20	500	20	△50	0	44	△1
加工品・ 関連事業	1,846	43	2,000	40	2,000	30	0	△10	154	△13
(調整額)	△1,039	△68	△1,150	△70	△1,100	△75	50	△5	△61	△7
合計	6,243	292	6,700	280	6,700	145	0	△135	457	△147

# アルミ板 品種別売上数量（今回見通し）



（単位：千トン）

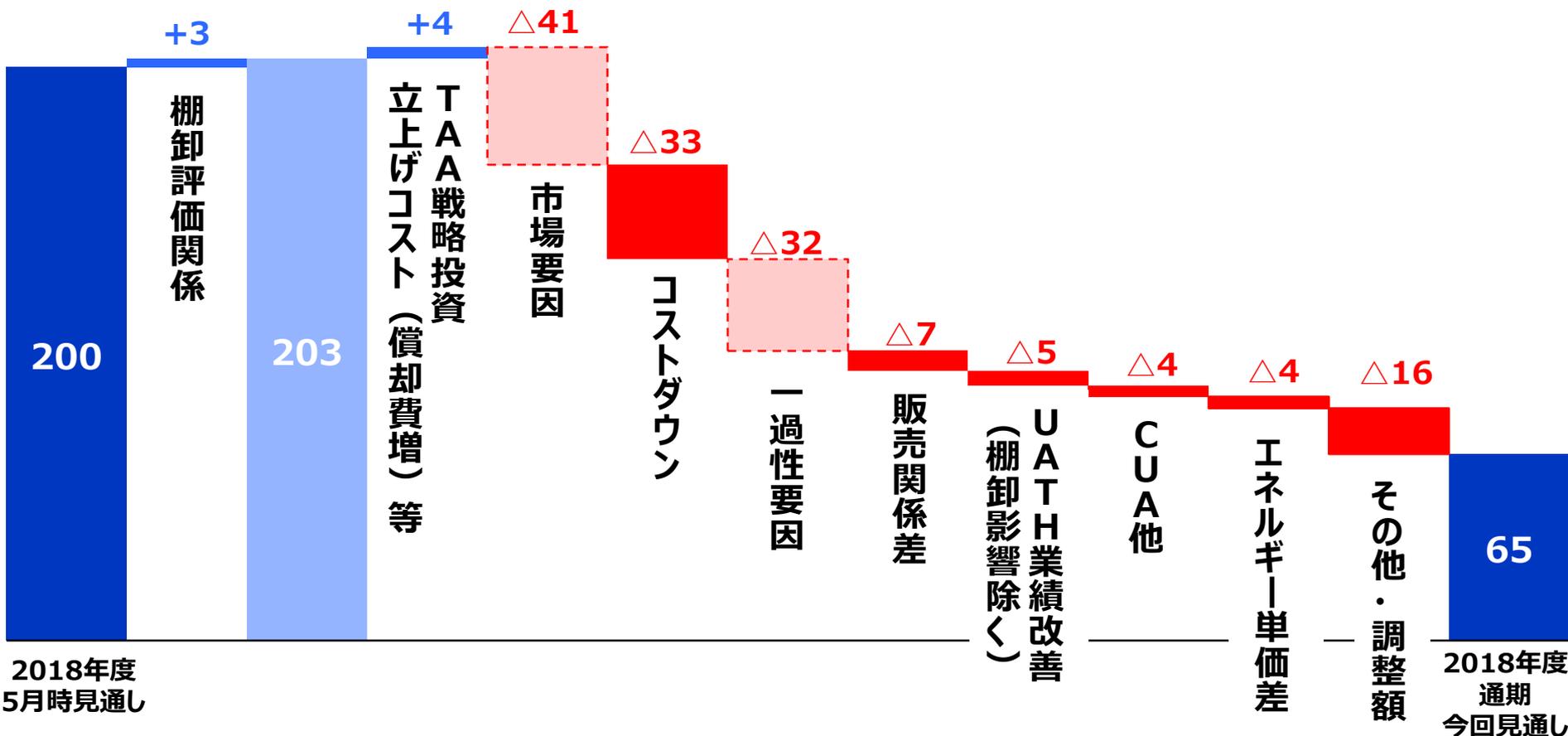
品 種	2017年度 (A)	2018年度 (5月時見通し) (B)	2018年度 (今回見通し) (C)	増 減 (C) - (B)	増 減 (C) - (A)
缶 材	602	657	664	6	62
箔 地	49	53	51	△1	2
I T	21	23	16	△7	△5
自 動 車	135	149	148	0	14
厚 板	69	52	41	△11	△28
その他一般材	174	179	176	△3	2
合 計	1,049	1,112	1,096	△16	47
	〔 国内市場向け 529 海外市場向け 520 〕	〔 国内市場向け 538 海外市場向け 575 〕	〔 国内市場向け 508 海外市場向け 589 〕	〔 △30 14 〕	〔 △21 68 〕

# 連結経常損益分析

(2018年度5月時見通し → 2018年度 今回見通し)

200億円 (2018年度5月時見通し) → 65億円 (2018年度今回見通し)

(単位：億円)

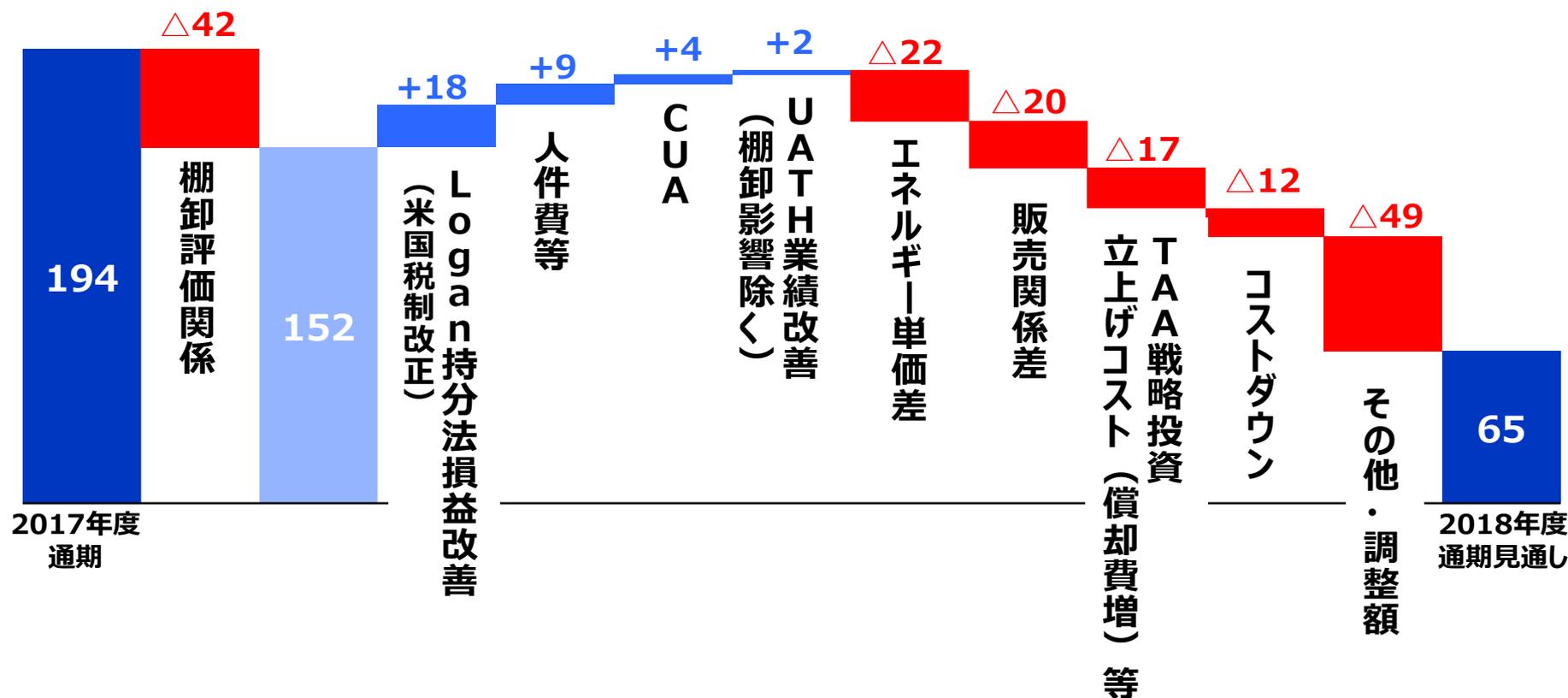


# 連結経常損益分析

(2017年度 → 2018年度 見通し)

194億円 (2017年度) → 65億円 (2018年度見通し)

(単位：億円)



	2017年度 (実績)	2018年度 (3Q期中平均)	経常利益への 感応度
アルミ地金 日経平均 (円/kg)	283	283	10円/kg上昇した場合 → +20~+30億円/年
LME (米\$)	2,045	2,030	\$100/t上昇した場合 → +22~+35億円/年
為替 (円/米\$)	112	111	ほぼ影響なし
為替 (円/タイバーツ)	3.31	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料単価、添加金属：円高が有利</li> <li>・ロールマージン、為替換算差：円安が有利</li> </ul>
原油 (ドバイ：米\$)	57	72	10ドル上昇した場合 → △10~△15億円/年

原油 CIF  
(円/L)

LNG CIF  
(円/Kg)



—— LNG CIF (円/Kg)     
 —— 原油CIF (円/L)

(円/Kg)



— アルミ日経市況

— アルミ基準地金

## 将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは、今後さまざまな要因によりこれらの業績見通しとは大きく異なる場合があり、確約や保証を与えるものではないことをご承知おきください。また、本資料は投資勧誘の目的のための資料ではありません。

## 著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、株式会社UACJに帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

本資料ならびに I R 関係の問い合わせにつきましては、下記までお願いいたします。

**広報IR部 TEL : 03-6202-2654 FAX : 03-6202-2021**

**URL : <http://www.uacj.co.jp>**

**(東証1部 コード番号 : 5741)**